

Sensirion Inside: 業界トップクラスのシャープ製エアコン

電子製品および空調ソリューションの大手家電メーカーであるシャープ株式会社は、CO₂センサーを搭載した業界唯一の革新的な R-X シリーズを発売しました。この新機能により、ユーザーは快適な室内環境を楽しみながら、清潔で健康的な空気を吸うことができます。同社は、センシリオン社の小型 CO₂ センサーを使用して正確な測定を行っています。



スイス、シュテファ - 室内空気の質に対する懸念が世界中で高まり続ける中、シャープは独自の CO₂ 機能を備えた新世代のエアコンで対応しました。センシリオンの CO₂ センサーを自社のエアコンに組み込むことで、シャープはユーザーの生活の質を向上させる革新的な製品を提供するという取り組みを強化しています。CO₂ センサーにより、シャープのエアコンは換気が必要になった時にユーザーに通知するだけでなく、

換気中の電力消費を低減し、エネルギーの無駄を避けることができます。

センシリオンの小型 CO₂ センサーは、光音響センシング原理とセンシリオンの特許取得済みの PASens® および CMOSens® 技術に基づいており、正確で信頼性の高い測定が可能です。小型サイズと SMD 互換性により、コスト効率の高い統合が可能であり、設計の自由度を高めたお客様にとって理想的な選択肢となります。

「センシリオンとの提携は、進化する顧客ニーズを満たす持続可能なソリューションを開発する上でのパートナーシップの重要性を浮き彫りにしています。室内空気の質に対する懸念が高まる中、私たちはお客様が生活の質を向上させる最新技術を利用できるようにしています。」とシャープの技術本部長の大西氏は述べています。

シャープの新型エアコンは、CO₂ 機能に加えて、イオン濃度を 50,000/cm³ 以上に高めて空気を浄化するシャープ独自の空気浄化技術「プラズマクラスター」を搭載しています。加熱・冷却機能を備え、シャープ独自の両開きロングパネルと連動し、運転時の風量を最適化します。これらの機能により、エアコンは快適な空間を保つための重要な室内空気質装置となります。

エアコン内部を清潔に保つため、R-X シリーズには微細な塵の侵入を抑える塵埃ブロックフィルターを搭載しています。

センシリオンについて - 環境・フローセンサーソリューションのエキスパート

センシリオンは、効率・健康・安全性・快適性を向上させるセンサーとセンサーソリューションを専門とする世界有数のメーカーです。1998年に設立し、現在はスイスのシュテファにある本社と世界各地の多数の子会社に約 1,000 人の従業員が在籍しています。

当社のセンサーは、さまざまな環境パラメータとフローを精密かつ確実に測定するために使われます。先進のセンサー技術で世界をよりスマートにすることを目標に掲げています。イノベーションのパイオニアとして、当社は自動車、工業、医療技術、家電市場の取引先やパ

ートナーそれぞれの特定のニーズに対応するソリューションと、費用対効果の高い大量生産向けの高品質製品を開発しています。詳細情報は www.sensirion.com をご覧ください。

シャープについて

事業内容

電気通信機器・電気機器及び電子応用機器全般並びに電子部品の製造・販売等

創業

1912(大正元)年 創業者・早川徳次(当時 18 歳)が徳尾錠(ベルトのバックル)の発明で特許を取得。
東京本所松井町で金属加工業を創業(9 月 15 日)。

本社

大阪府堺市

従業員

連結：46,200 名

日本：18,099 名（シャープ株式会社 5,321 名 / その他連結 12,778 名）

海外：28,101 名（連結）

(2023 年 3 月 31 日現在)